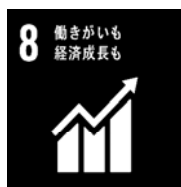


生成AIシステムを業務での利用を開始します

生成AIシステムについては、令和5年度から試行を開始し、本年5月から7月にかけて本格的に各社のトライアルを利用して検証作業を実施してまいりました。その結果、業務効率向上の効果が期待できることから、9月から業務での利用を開始いたします。

- 利用開始日 令和6年9月24日（火）
- システム名 exaBase生成AI for 自治体（株式会社イマクリエ）
※検証を通じて本市がまとめた次の利用条件を満たすシステムになります。
 - ・自治体専用のネットワーク環境で職員が自席のパソコンで利用可能なこと。
 - ・入力した情報がAIの機械学習に利用されないこと。
 - ・個人情報や機密情報の入力制限が行えること。
 - ・ログの監視などのセキュリティ対策が行えること。
 - ・検索拡張生成機能(RAG)を有しており、容易に利用できること。
- 利用対象者 全職員（ただし、商業高校の教職員や会計年度任用職員除く。約1,070人）
- 利用業務（主な想定） 文章の要約・作成・添削、企画案のたたき台作成、翻訳 など
※利用にあたり、今後、利用に関するガイドラインを庁内向けに周知を予定している他、研修を実施予定です。
- 事前検証結果（参考）
 - ・実施期間：令和6年5月20日（月）から7月12日（金）
 - ・利用者数：70人（希望者等）
 - ・アンケート結果
 - 利用した感想：非常にまたは多少は役に立った。 71%
 - 今後の活用場面：多くの場面または限られた場面で活用できる。 80%
 - 今後の利用希望：積極的にまたは必要に応じて利用したい。 85%



【問い合わせ】
総務部DX推進室業務プロセス担当
担当 久保
TEL 0277-46-1111（内線558）